

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 2 4 年 6 月 2 9 日

薩摩川内市議会企画経済委員会

委員長 宮 脇 秀 隆

1 委員会の開催日

6 月 2 2 日

2 付託事件及び審査結果

議案第 7 1 号 平成 2 4 年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行い、調査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

- (1) 組織機構見直しに当たっては、まず定員適正化方針など将来のビジョンを明確に定められたい。
- (2) ボランティアセンターについては、現在、社会福祉協議会内に設置されているが、利便性の向上や機動力の発揮等を考慮し、商店街の空き店舗等への移転について、関係機関と協議されたい。
- (3) 公共施設等への新エネルギー設備の設置は、市民への啓発になり、行政の積極性をアピールする効果も期待できることから、公共施設の新設に当たっては、積極的に推進されたい。
- (4) 甕島地域における地産地消促進については、横断的な課題と捉えて関係課間の連携を図るとともに、農林水産物の直売所や加工場の設置等について検討されたい。
- (5) コミュニティバスの運行については、利用者の多様な意見を把握し、更に利用しやすいものとなるよう努められたい。
- (6) 立地企業の現況や雇用状況を把握し、必要な支援を講じられたい。
- (7) 地域に眠っている観光資源の更なる発掘に努められたい。
- (8) 観光・シティセールスについては、市民、地区コミュニティ協議会、近隣市町等との連携や行政と民間の役割分担の在り方など、今後の方向性を示すことにより、市民が一丸となって取り組む気運を醸成し、最終目標である地域の活性化につなげることができるよう努められたい。